

免疫バイオ・創薬探索研究講座の設置概要

(バイオテクノロジー連携研究推進事業)

「くすりの富山」の発展を学術的に支える拠点として、富山大学内に寄附講座を設置

■ 設置期間 第Ⅰ期～第Ⅳ期，平成19年4月～平成31年3月（3年×4期）

■ スタッフ 第Ⅰ期 高津 聖志 客員教授，長井 良憲 客員准教授，紅露 拓 客員准教授，
客員講師1名，客員助教2名

第Ⅱ期 高津 聖志 客員教授，長井 良憲 客員准教授，客員講師1名，客員助教2名

第Ⅲ期 高津 聖志 客員教授，長井 良憲 客員准教授，客員講師2名，客員助教1名

第Ⅳ期 高津 聖志 客員教授，長井 良憲 客員教授，渡邊 康春 客員准教授，

客員講師1名，客員助教1名

■ 研究課題

1. 自然免疫と獲得免疫の相互作用を明らかにし，それを制御する分子や細胞群を同定すると共に，天然物や和漢薬による制御の可能性を探る。
2. アレルギーやがん，自己免疫病などの免疫疾患，および肥満や糖尿病などの代謝性疾患のモデルマウスを用いて，免疫病や慢性炎症の病態を明らかにし，それを制御する分子や細胞群を探索する。
3. 疾病の予防，診断，治療及び創薬に寄与する免疫バイオの基盤研究を推進する。

■ 産官学連携への取り組み

1. 免疫学の基礎研究を背景として，県内製薬メーカー，県薬事総合研究開発センター及び富山大学間の産官学連携による創薬探索研究の推進に努める。
2. 県内製薬メーカーに免疫学やバイオテクノロジーに係る最先端の情報を提供し，技術指導や共同研究を実施する。

■ 予算構成

